



# いきいき東っ子



保護者様 東川登小学校便り 第47号

教育目標：「生き抜く力」の育成（「やさしく かしこく たくましく」） 東川登小 HomePage

令和4年3月4日（金） 文責：校長 橋本 良子

## 2年生おめでとう 佐賀県1位

今年度も全校で佐賀県のスポーツチャレンジに取り組みました。これは、すべての子どもたちに運動に対する意欲を高め、仲間とともに運動に親しむ契機として、さまざまなスポーツに取り組むことができるように佐賀県が実施を呼び掛けている取組です。東川登小学校でも例年長縄跳びに挑戦していますが、今年度は、年間通していくつかの運動に挑戦しました。1学期は、「あくりょく」と「ドッチボールラリー」、2学期は、長縄の「8の字とび」と「たてわりでちょうせん8の字とび」です。先日その結果が届きました。

なんと2年生が「8の字とび」3分間で264回も跳ぶことができ、佐賀県の2年生の部で1位というすばらしい成績を収めました。また、ドッチボールラリーでも120回続けることができ、佐賀県の全学年で3位というこれまたすばらしい成績でした。とてもいい成績だったので、本来は県庁での表彰式が予定されていたのですが、コロナ禍ということで、佐賀県教育委員会から賞状を持って来校されました。2年生の教室で表彰をしていただきました。賞状はもちろんですが、その他、ボールやフラフープ、万歩計、ストップウォッチなどたくさんの副賞をいただくことができ、大喜びの2年生でした。

おしくも入賞できなかった他の学年も、クラスで楽しみながら目標に向かって取り組むことができていることがすばらしかったと思います。そこには、励まし合ったり協力し合ったりする姿もあったこととでしょう。「やさしく」「たくましく」育っている東っ子です。



【県教育委員会からのあいさつ】



【2種類の賞状贈呈】



【賞状と副賞をいただいた2年生】

## 4年生の二分の一成人式

2月25日（金）は、4年生の二分の一成人式がありました。会の進行や飾りつけ、等身大パネル作成など、会場は本物の成人式みたいな雰囲気になっていました。そして自分の得意なことの発表や小さい頃の写真クイズ、将来の夢発表などがあり、4年生のこれまでの成長と今後への明るい希望をしっかりと感じることができました。すばらしい発表を見せてくれてありがとう。



## 第3回たけおっ子の主張

2月28日（日）に武雄市文化会館でたけおっ子の主張がありました。3年前まで「弁論大会・話し方大会」という名前で開催されていたものが、一昨年から名称を変更して、保育園・幼稚園生から高校生までのたけおっ子が、将来の夢や毎日の生活の中で考えたこと・感じたことを述べる発表会形式になったものです。さらに、昨年からは市内の学校が半数ずつ交代で出場することになり、今年度は東川登小の出番の年でした。6年生の中島悠さんが「これからの未来」の題名で夢に向かって頑張る決意を述べました。当日は、コロナ禍ということで、無観客での動画撮影となりましたが、事前に全校に向けてリハーサルをしていたこともあり、堂々と自分の考えを発表できました。このたけおっ子の主張のもようは、ケーブルテレビで放映されます。



【リハーサルの様子】